



青果物仲卸業

「マルフク物流センター株式会社」様



TM-C7500と巻き取りユニットの導入で
他作業をしながらでも大量・高速印刷を実現
ミスも少なく印刷時の負担を大幅軽減!

巻き取りユニット
(オプション)カラーラベルプリンター
TM-C7500

導入状況

●市場の商品をスーパーなどに卸す青果物の仲卸会社

マルフク物流センター株式会社様は、青果物総合卸「福山青果」の子会社で野菜や果物を青果市場から仕入れ、福山市内をはじめ、中国・四国・関西地方のスーパーや学校給食・弁当総菜の加工会社、さらには中国や香港などにも卸している青果物の仲卸会社です。福山地方卸売市場の向いに倉庫・加工場と事務所を構え年間365日営業。保管・運送及び、原体での納品や、PP袋詰め・ネット詰め・箱詰めなど小分け状態で梱包し、そのまま販売できるように納品するのが主な業務です。

他にも、青果市場から直接購入したお客様の急なご要望に応じて梱包サービスなどを提供しており、毎日約20t前後の大量商品を扱っています。

マルフク物流センター株式会社様では、出荷用商品ラベルの作成に、2017年12月からカラーラベルプリンター「TM-C7500」と巻き取りユニット1セットを導入。約250種類以上の商品ラベル印刷に利用しています。

●1日約8,000～15,000枚、毎日違った内容のラベルを大量印刷

統括部長の児玉様にお話を伺いました。

「商品の注文依頼は前日や週間予定で連絡がきます。季節や天候、特売セールなどの予定などに応じて注文数も変わってくるため、その発注量に合わせて当日分のラベル印刷を行っています。

商品名、産地、大きさ、バーコード、セールスコピーなどを記載したラベル

を発行して商品を詰めたPP袋・ネット・箱などに貼付け、それらをさらに段ボールなどに箱詰めした場合には外箱にもラベルを貼付けます。

ラベルのデザイン自体は単純なもののですが、商品の種類は年間で250種類以上、印刷枚数は通常1日8,000枚程度、ピーク時には1日15,000枚にも上るためプリンターのランニングコスト・維持コストも高額で、以前よりコストダウンが図れないかと考えていました。」



青果物仲卸業

「マルフク物流センター株式会社」様

導入の経緯

以前使用していたラベルプリンターは、印刷時のプリントミスで、再印刷が必要になることが多くランニングコスト・維持コストが高額で負担だった

●納品先の指定バーコードを入れるためにラベルプリンターを導入

「元々は、既成デザインの市販ラベルや外注依頼で制作したラベルを使用し、足りない情報量は注文伝票を付けることなどで補っていました。しかし、納品先から商品毎に指定バーコードを入れて欲しいとの要望や、店舗毎に個性のあるラベルを作りたいとの要望が増え、約12年前からラベルプリンターを導入してラベルの自社制作を開始、機器及び保守も何度か更新をかけてきました。

しかし、以前使用していた製品は、違う種類のラベルを印刷すると必ず白紙の中紙が入ったり、印刷終わりの残り紙枚数も多いうえ、印刷の

途中でどれか1色がインク切れになっても、そのまま最後まで印刷されて用紙や他のインク色が消耗してしまうなど、プリントミスによる無駄が多くありました。

また、数万枚印刷毎にヘッド交換が必要だったり、部品代以外に出張修理費もかかるなどランニングコスト・維持コストが高額で負担でした。そこで、機器の寿命に達する3～4か月前からリプレースの検討を開始。数社から紹介があり、過去にセールスも受けていたエプソンのカラーラベルプリンター「TM-C7500」のデモ機を取り寄せてテスト運用してみて、その性能とランニングコストに納得し、2017年12月に導入しました。



マルフク物流センター株式会社
統括部長
児玉 幹生 氏

導入後のご感想

オプションの巻き取りユニットが便利、常時監視しないでも済むので他の作業ができる

●カラー写真の発色が綺麗、バーコード印刷もとても鮮明

「カラー写真などは非常に美しく、微妙な色合いも綺麗に表現できています。印刷画像も鮮明で、バーコードが読み取り易いと納品先からも大変好評です。また、顔料インクなので、夏場に冷蔵庫から出し入れする際も染みにくく安心です。」

●印刷スピードが快適、今までより速くなった感覚

「印刷スピードも最大300mm/秒と快適で、以前に比べて速くなったと感じます。何種類ものラベルデータを続けて出せるので、15,000枚印刷しても1時間程度しかかかりません。また今回、巻き取りユニットとのセットが手頃なので導入しましたが、使ってみるととても便利です。印刷時に常時監視しないでも済むので、その間に他の作業を行うことができます。」

●保守費用がお得、年間維持費が約10万円コストダウン

「「TM-C7500」に換えたことで、インク交換と保守費用などを含めた年間の維持経費がおおよそ10万円はコストダウンが図れました。以前

の製品の5年分の保守費用でエプソンのプリンターがもう1台買えるほどです。」

●故障・トラブルもまだなし、メンテナンスも便利

「クリーニング操作が本体のボタンで直接行えるのも便利です。以前の製品では、その都度パソコンを立ち上げる必要があり、意外に手間に感じていましたが、こういった細部も良く考えられていると思います。この他、導入してから1年以上経ちますが、故障やトラブルがまだありません。

同業者でもエプソンのラベルプリンターを使用している会社がありますが、非常に評判が良いです。卸会社や仲卸会社ではラベルプリンターは必須で需要も多いと思いますので、是非知人の会社などにも勧めたいですし、今後もエプソン製品を使い続けていきたいと思っています。」



■ 企業概要

■ 企業名	マルフク物流センター株式会社
■ 所在地	〒721-0942 広島県福山市引野町1-2-35
■ 創業	1996年(平成8年)
■ 資本金	1000万円
■ 年商	17億円
■ 事業内容	青果物仲卸業



販売商品の一例



本社(倉庫・加工場・事務所)

製品に関するお問い合わせ・資料請求は下記まで

インフォメーションセンター

TEL.050-3155-7020

受付時間 9:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定定休日を除く)

ホームページ: epson.jp/label

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿4丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

* 左記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しております。
* 左記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の
固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8525までおかけください。